

調査ご協力のお願い

2019年2月12日

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方患者様の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。なお、本研究は学会や学術誌に掲載予定です。

【対象となる方】

2010年7月～2015年6月までに当院にて心房細動に対するカテーテルアブレーション治療を行った方

【研究課題名】

心房細動患者におけるカテーテルアブレーション周術期の血管内皮機能評価（RH-PAT 検査）の有用性の検討

熊本大学 研究倫理委員会承認番号：倫理第1406号（承認日 2019年2月12日）

【研究実施施設及び責任者】

研究実施機関の名称：熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科

研究責任者：辻田賢一

研究担当者：金澤尚徳（不整脈先端医療寄附講座）

【研究の目的】

心房細動に対するカテーテルアブレーション治療を行うことで血管内皮機能障害の改善が得られるか RH-PAT 検査を用いて検証し、今後の心房細動治療の指標としての RH-PAT 検査を用いた血管内皮機能評価の有用性を確立すること

【利用するカルテ情報・資料】

年齢、性別、病歴、既往歴、内服薬、喫煙歴、身長、体重、BMI、腹囲、血液検査（クレアチニン、クレアチニンクリアランス、eGFR、CRP、BNP）、生理機能検査（心電図、心エコー）、血管内皮機能検査（RH-PAT index）

【研究期間】

2017年6月29日より2021年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人が特定できる情報や、ID番号は本研究には利用しません。研究データ上にも残りませんので、本研究から個人情報が流出することは基本的にありません。また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出する可能性は極めて低く、患者様に危険や不利益が生じることはありません。

また本研究で得られる情報は、本研究のみに用いられ、他の機関に提供されることはありません。

【その他】

本研究において、利益相反は生じません。本研究に関する利益相反が新たに生じた場合は、利益相反委員会に申請を行い、利益相反に対する適切な管理に努めます。また本研究に関係する全ての研究者は、「ヘルシンキ宣言」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い本研究を実施します。

【問合せ先】

患者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、患者様に不利益が生じることはありません。研究利用の停止、そのほか質問したいことなどがございましたら本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

熊本大学医学部附属病院 循環器内科 東病棟5階
〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘1-1-1
連絡先：096-373-7418 担当医師：金澤尚徳